

## 時 の 流 れ



同窓会会長 石田雄幸

梅雨空の7月初旬、会報の発行と9月に行われる同窓会総会の準備で、各務原高校の会議室に毎年出向いております。同窓会総会は今年度、6期生と16期生の方々が合せていると「卒業以来、学校へ来る機会が無いよな」という話がでました。私自身は、年に何回か学校に足を運んでいますが、確かに卒業以来、校内をゆっくり歩いたことがありませんでした。そこで、評議員の方々が総会の企画を進めてくださっている本日、時間が少し取れましたので、校内を

ぐるりと歩いてみました。

4期生である私は、卒業後にメールができたことは知っています。でしたが、体育館の東側の『プール』に初めて行きました。水泳部でしょうか、部活動を行っておりました。中庭に廻ると、すごく広い『駐輪場』があり、開学当時と変わらず、自転車通学が多いのだなど感じました。本館棟と特別教室棟の間には『岩組した立派な庭』が整備され、何年度かに渡る卒業記念品であることを示したプレートがありました。

きれいで整備され、分別できるゴミ箱も設置されており、整理整顿に驚きました。平成17年度までに校舎の耐震化工事が終わり、正直に言いますと完成当時は外壁が浮いた感じでしたが、月日が経つにつれ、重みが出てきました。時の流れを感じたひと時で

ぐるりと歩いてみました。

4期生である私は、卒業後にプールができたことは知っています。

原高校のホームページにアクセスしていただき、同窓会のところを誌【きなし】がwebでご覧いただけるようになりました。(各務原高校のホームページにアクセスクリックしてください。)卒業生も1万4千人を超え、隔年に郵送とさせていただいておりました

が、限られた同窓会費のなかで、運営も困難になって参りましたので、web閲覧に切り替えさせていただきました。最近は携帯電話も、スマホに移行し、インターネットがいつでも、どこでも、見ることができるのが増えました。今年は創立45年を迎えます。同窓会としても50周年に向け毎年、ご理解をよろしくお願いします。

これらは、各務原高生819名は、勉学に部活動にと活気に満ちた学校生活を送っています。

4月末に始まったインターハイ県予選では数多くのドラマが生まれました。弓道部、ラグビー部の東海大会出場や、サッカーボーイズ、剣道部ベスト8の活躍。男女バスケットボール部、女子バレー部も県大会へ出場しました。同時期に行われた文化系部活動の大會では、囲碁部が団体・個人とも上位入賞。放送部はあと一歩で全国大会でした。これらの成果は、昭和46年に本校が創立され以来、『開拓者精神』創造・挑



発行所  
各務原市蘇原新生町2-63  
岐阜県立各務原高等学校

同窓会  
TEL (058) 383-1015(代)  
印刷所  
三進社印刷所  
TEL (058) 245-3624

## 夢や希望をかたちに

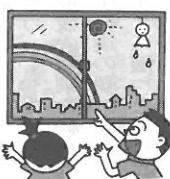


校長 杉原 整

戦・協同という校訓を掲げ、文武両道を標榜し、日々熱心に取り組んできた各務原高校伝統の力であると言えます。女子生徒(弓道部)がインターハイ出場を決めたことは、本校創立以来、初めての快挙です。23年ぶりに東海総体出場を果たしたラグビー部が始まり早4ヶ月が過ぎました。今、各務原高生819名は、勉学に部活動にと活気に満ちた学校生活を送っています。

4月末に始まったインターハイ県予選では数多くのドラマが生まれました。弓道部、ラグビー部の東海大会出場や、サッカーボーイズ、剣道部ベスト8の活躍。男女バスケットボール部、女子バレー部も県大会へ出場しました。同時期に行われた文化系部活動の大會では、囲碁部が団体・個人とも上位入賞。放送部はあと一歩で全国大会でした。これらの成果は、昭和46年に本校が創立され以来、『開拓者精神』創造・挑

みます。普通科・理数科・英語科それぞれ特色ある取り組みの中で、新しい発見を次の目標につなげることができます。生徒会活動やボランティア活動での体験は、心を豊かに育ててくれます。個々の生徒の「やればできる」という夢や希望を本校教育のあらゆる場面で保証し育んでいくことが、各務原高生の生きる力を育てるこ



## 母校への想い

会計監査 森 昭代(旧姓)牧田(6期7組)

各務原高校卒業生のみなさま同窓会報「きなし」をご覧いただきありがとうございます。

私が同窓会役員となつて10年経過いたしました。役員となつたきっかけは総会に伴う6期の同窓会開催でした。卒業直前に『進路が決まつていて、同窓会評議員になつて以来クラスの同窓会開催に係つてきましたが、いろいろな方からのご協力があつてこの役務であると感じております。役員への勧誘時に母校のために何かしら恩返しができないかという想いが「YES」と返答させてしましました。

しかし、石田会長はじめ長年役員を務めてこられた方々のように知力や人脈をもたない私が役立つ機会は皆無でした。一昨年度母校が創立40周年を迎えた年は父の看護を理由に他の役員のみなさまにお任せしてしまいました。

そんな後ろめたい気持ちを持ちながら役員会に参加するたびに訪れる母校はわたしにとって、在学時を思い起こすと同時に後輩達が気持ちよくあいさつをしてくれる心地よい場所です。同窓会役員として来校できる私は現在の母校の姿を自身の目で確かめることができた貴重な体験をさせていただい



過いたしました。昨年同窓会役員は臨時役員会を開催いたしました。議題は学校から在校生が体育祭時に使用するテントの購入を同窓会に依頼された件についてです。たかがテントと思われるかもしれませんが、同窓会の財源は卒業時の終身会費と寄附からで、決して余裕があるものではありません。少しでも将来に備えるために会報は同窓会幹事期の学年のみの送付となります。

(もちろんどなたでも母校のHPから会報は閲覧可能)真剣に討議がされた結果は各団1張のテント(もちろんどなたでも母校のHPから会報は閲覧可能)真剣に討議がされた結果は各団1張のテント

を贈ることになりました。

その後、校長先生と生徒からの感謝の手紙が届き、HPでも活用されている様子がアップされました。

同窓会が贈ったテントが立てられたとき、同窓会の存在を在校生に知つていただかつかけとあります。

そこで、同窓会幹事会で、各務原高校卒業生のみなさまがこれまでいる方のほとんどは卒業後母校に来校していないのではないかと見守る立場になる自覚を持つていただくことに繋がつていくのではないかでしょうか。

私は部活動や生徒会役員経験がありましたが、各務原高校卒業生なく熱い学生生活を送つた記憶はありませんが、同窓会の財源は卒業時の終身会費と寄付からで、決して余裕があるものではありません。少しでも将来に備えるために会報は同窓会幹事期の学年のみの送付となります。

(もちろんどなたでも母校のHPから会報は閲覧可能)真剣に討議がされた結果は各団1張のテント

## 各務原高校での5年間を終えて

南木公吉



教員生活の最後の5年間を各務原高校で送ることができたことに感謝しています。美術の授業、美術部の活動、特別活動部(生徒会活動等)で生徒の皆さんと接する機会をいただきました。授業では何より、美術を好きになつてほしいとの思いで取り組んでいましたが、デッサン・油絵・陶芸等に興味をもつて熱心に取り組んでくれる生徒が多く、また個性豊かな作品を制作してくれる生徒もいて、互いの作品を認め合う楽しい雰囲気の中で授業をすることができました。美術展に足を運んだり、絵筆を手にとつたりできる心に余裕のある時間を作つて下さい。

同窓生の皆様、お元気でお過ごしですか?あまり考えた事はないのですが、私は高校を卒業してすでに37年も経つてしましました。自分でも、ため息が出てしまいます。自分が10年ごとに同窓会総会の幹事の年が巡つてきますので、10年に1度だけ頑張らせていただいています。

昨年6月、5期生と15期生の評議員が集まり、9月21日の総会に向け準備が始まりました。今回は15期生の評議員が中心になつて進行してもらえたので、5期生の

ルで表彰された生徒が何人もいます。制作の中に心を解き放ち夢中になる、そんな作品を創つて下さい。頑張って下さい。

特別活動部では、学校祭(文化祭・体育祭)や球技大会、ボランティア活動に取り組む生徒会役員の皆さんと接する機会をいただきました。授業では何より、美術を好きになつてほしいとの思いで取り組んでいましたが、デッサン・油絵・陶芸等に興味をもつて熱心に取り組んでくれる生徒が多く、また個性豊かな作品を制作してくれる生徒もいて、互いの作品を認め合う楽しい雰囲気の中で授業をすることができました。美術展に足を運んだり、絵筆を手にとつたりできる心に余裕のある時間を作つて下さい。

昔は乙女、今は・・・?  
5期生 鈴木和子



同窓生の皆様、お元気でお過ごしですか?あまり考えた事はないのですが、私は高校を卒業してすでに37年も経つてしましました。自分でも、ため息が出てしまいます。自分が10年ごとに同窓会総会の幹事の年が巡つてきますので、10年に1度だけ頑張らせていただいています。

昨年6月、5期生と15期生の評議員が集まり、9月21日の総会に向け準備が始まりました。今回は15期生の評議員が中心になつて進行してもらえたので、5期生の

教員として勤めた5つの学校は、何かにつけ、いつも気になるものです。最後の授業を終えた各務原高校の生徒達の顔はまだよく覚えています。人懐っこく、思ひやりのある皆さんには、これから仲間と様々な困難を乗り越えながら歩んでいく下さい。各務原高校の名前を見るたび、聞きたびに往時を偲ぶことと思います。同窓生の皆さん同様ますますの発展を願っています。各務原高校半世紀の歴史その節目も見えてきました。

各務原高校の、生徒の皆さん、保護者の皆さん、職員の皆さん、往時を偲ぶことと思います。同窓生の皆さん同様ますますの発展を願っています。各務原高校半世紀の歴史その節目も見えてきました。

保護者の皆さん、職員の皆さん、お世話になりました。ありがとうございました。

## 会報



私達は見守る方の立場でした。携帯電話やスマホ、ラインの普及で、出欠の確認も情報の伝達もアツと言った。一軒ずつ葉書を書いたり、電話をしてお知らせしているのは「昔前の話」。情報社会についていけず、取り残されてしまう不安を感じつゝもガラケーの携帯電話を愛用しているのは、きっと私だけではないと思います。

総会が行われる9月中旬と言えば、子育て世代には運動会などがあって忙しいシーズン。しかも会場が岐阜市の中心部だったのですが、15期生の出席者が多く、5期生も40名近くの方に出席していました。ただけました。お世話をなされた先生方を囲んで、ビンゴゲームや思い出話で楽しいひとときを過ごす事ができました。

私達の様に年齢を重ねてしまい、母校に足を運ぶ機会もないど「同窓会」と言われてもなかなか関心が湧きません。CMの一コマではないですが「昔は乙女、今は・・・」忙しい毎日の内で、自分にもあんな時代があつたのだと思いつかれてくれるのが同窓会です。もし「行ってみようかな・・・」と思われたら、ぜひ出席してみてください。

昨年5月頃に届いた一枚のはがきで5期・15期の合同同窓会総会が行われることの案内とともに、私が卒業時に決められた評議員であることのお知らせをいたしました。まつたく記憶がなかつたのですが評議員だったんだですね。6月に第1回評議員打合せがありましたが所用で欠席し、翌月第2回の評議員会議に出席致しました。久しぶりというより評議員のほとんどは26年以上ぶりの再会で正直高校生時代に話す縁がないどこかに懐かしさがあるからか不思議な気持ちで楽しく打合せに参加していました。打合せの際、毎年行われている同窓会総会では「昨年、おとどしへ何人集まつたらいい」とか「自分たちも最低100ぐらいは集まつてもらわないと」とか。そんなプレッシャーも受けながら3回、4回と月1回の評議員打合せごとにみんな同級生ネットワークで参加を呼び掛けながら、いよいよむかえた9月21日。

受付に立つと懐かしい顔ぶれが続々と集まつてくれました。本当に嬉しかったですね。

5期の先輩の方々もやさしい先輩ばかりで受付もスムーズに終了

## 15期生

## 加藤友彦

始まつてみれば100以上の同級生が総会に出席してくれました。みんな、ありがとうございます！

当時お世話をなった先生方も懐かしく思わず高校生当時に戻つてしまふかの勢いで先生！と声掛けさせて頂きました。

思えば最初は正直「土曜日に総会か・・ちょっとね」とか「久しぶりすぎてどうなの？」なんて仲間と話していましたが、本当に参

加してよかつたと心から思いました。高校3年間という人生の中で短い期間かもしませんが出会った仲間や先生方とみんなで思い出を語ることができるって素晴らしいですね。素直に楽しかったです。とにかくいいです。行っていいんです！！

最後になりましたが今回の評議員との仲間たち、ご協力いただきまつた各務原高校の先生方に感謝申し上げます。ありがとうございます！

追伸 中條諭志 ありがとうございます！

間と話していましたが、本当に参

加してよかつたと心から思いました。高校3年間といふ人生の中で短い期間かもしませんが出会った仲間や先生方とみんなで思い出を語ることができるって素晴らしいですね。素直に楽しかったです。とにかくいいです。行っていいんです！！

最後になりましたが今回の評議員との仲間たち、ご協力いただきまつた各務原高校の先生方に感謝申し上げます。ありがとうございます！

追伸 中條諭志 ありがとうございます！

女子個人 2位 橋本佳奈  
(全国・東海大会出場)

## （全国・東海大会出場）

■さらに同窓会活動のバージョンアップをお願いすることとなりました。今年は6期生です。あれから10年・人生の深みを増しているでしょう。55歳、会社勤めの方は「定年」という響きが身近になります。若き日の仲間たちの再びの出会いで、活力にあふれ、夢いっぱいの頃が蘇りますよ。

同窓会が、さらに充実した人生の仕上げの時期を楽しむきっかけになれれば…と思います。

同窓会報「きなし」は、今まで隔年で同窓生の方々にお届けしていましたが、平成26年より発送に

かえ、「各務原高校ホームページ(<http://school.gifu-net.ed.jp/kaku-jis/>)」の同窓会のページに掲載いたします。今後は、ウェブ上で御愛読下さい。

本年度の同窓会・総会を左記のとおり開催いたします。

◎ご出席をお願いしている先生方

川嶋英二 先生(6期・1組)

小森豊 先生(6期・2組)

酒向幸紀 先生(6期・3組)

田中小串 先生(6期・4組)

福田智岳 先生(6期・5組)

長島邦雄 先生(6期・6組)

藤吉清紀 先生(6期・7組)

杉本隆弘 先生(6期・8組)

伊佐地千恵子 先生(6期・9組)

濱田義朝 先生(6期・10組)

古田憲司 先生(6期・11組)

沼波政信 先生(6期・12組)

小野島邦宏 先生(6期・13組)

前田和子 先生(6期・14組)

瀬口芳彦 先生(6期・15組)

長屋隆信 先生(6期・16組)

小野木郁夫 先生(6期・17組)

和子 先生(6期・18組)

伊藤伸 先生(6期・19組)

高橋宏 先生(6期・20組)

川島和子 先生(6期・21組)

川島和子 先生(6期・22組)

川島和子 先生(6期・23組)

川島和子 先生(6期・24組)

川島和子 先生(6期・25組)

川島和子 先生(6期・26組)

川島和子 先生(6期・27組)

川島和子 先生(6期・28組)

川島和子 先生(6期・29組)

川島和子 先生(6期・30組)

川島和子 先生(6期・31組)

▼サッカーチーム  
○全国・東海高校総体岐阜県予選 3位

○全国・東海高校総体岐阜県予選 2位  
(東海大会出場)

▼ラグビー部  
○第38回全国高等学校団体選手権岐阜県大会  
男子団体 2位 女子団体 2位  
団体戦B 3位  
女子個人 3位 田中陽向

## 同窓会からのお知らせ

■「30年目の同窓会」と銘打つて開催してまいりました卒業期ごとに幹事をお願いする形の懇親会：入学試験での出会いから数えて30年目ということで、今年は16期生の皆様が幹事年となります。毎年100名あまりの同窓生にお集まりいただき、盛大に開催していただいているところです。恩師の言葉、クラブ活動の葛藤と成果など多くの思い出を語り、人生の後への活力にしていただいていることでしょう！幹事年の皆様には詳しいお知らせを同封しておりますので、ご覧いただき、ぜひご参加ください。

最近「各務原高校事務室の〇〇です」と職員を装つて住所の確認や職業を開き出す電話が同窓生の家にかかるています。また同級生の名をかたつてオレオレ詐欺がいの電話を受けた報告もあります。名簿に関する問い合わせには注意してください。

## お気をつけください！



■会場  
各務原市各務西町四一三〇三一五  
六、〇〇〇円(当日徴収)  
平成二十六年九月二十日(土)  
七時～受付、一八時開始

平成26年度同窓会総会  
並びに懇親会のお知らせ

### 平成25年度卒業生(41期生)進路別人数

種別	区分	普通科		理数科		英語科		合計			
		男	女	男	女	男	女	男	女	計	
進 学	四 大	国公立	5	1	2	0	0	0	7	1	8
		私立	67	48	21	1	2	13	90	62	152
	短 大	国公立	0	4	0	0	0	4	0	8	8
		私立	2	23	2	3	0	4	4	30	34
	専 門 学 校	看護系	0	4	0	2	0	0	0	6	6
		その他	8	19	4	1	2	6	14	26	40
		各種学校	0	0	0	0	0	0	0	0	0
就 職	公務員	1	0	2	0	0	0	3	0	3	
	その他	3	1	0	0	0	1	3	2	5	
留 学		0	1	0	0	0	1	0	2	2	
その 他		4	4	1	0	2	4	7	8	15	
合 計		90	105	32	7	6	33	128	145	273	

平成25年度 大学・短大・専門学校等合格者数

・延べ数 　・( )内は過年度生の数で内数

## 進路状況だより

平成25年度事業報告

第2回役員会

# 平成26年度人事異動

非常勤講師

新任

編集後記

姿を見る機会です。時間が合う方は母校のHPをチェックして、ぜひ応援(参観)にお出かけください。

## 同窓会維持会費のお願い

元来、卒業時の同窓会費が終身会費となっていましたが、会員数増加に伴う会報発送費の増大、創立40周年記念事業への寄付等によりまして、同窓会の財源が逼迫しております。同窓会をより一層発展させるために、維持会費の納入につきまして、会員の皆様方のご協力をお願いします。

**趣 旨** 同窓会報「きなし」の発行及び運営維持に關わる費用を同窓生一万四千余名に協力依頼し、これに充てる。

金額 一口3,000円

**納入方法** 下記のように、郵便局の「ぱるる」で送金してください。

口座名 各務原高校同窓会  
口座番号 12470 23784971  
(窓口にて、現金・総合口座・カード、

※尚、送金していただいた方には、毎年同窓会報「きなし」を発送します。（払込人名に、卒業年を記入して下さい。）

(平成26年度からは原則web閲覧といたします。)

●今年の話題は、なんといつても決まり！　日本は残念ながら、選りーグ敗退でしたが、連日毒舌らしい試合が続き寝不足気味の人も多いことでしょう。地球の東で熱い戦いに目を離せないのは、サッカーファンだけではありませんね。母校の後輩がいつかの舞台に立てる日が来ることを待ちます。

今、残すべきもの、足りないもの、  
は何か、50周年へ同窓会としてで  
きることを考えていかたいと思  
います。

●母校にもHPが開設されていま  
す。ご覧になりましたか？同窓会  
のコーナーでは、事業計画・事業  
報告・総会のご案内などと共に、  
この会報も掲示しています。隔年  
に郵送していた会報は、平成26年  
からHPへの掲載に変更いたしま  
す。郵送は総会の幹事年の前後だ  
けになりますが、お手元に届かな  
い年も作成しております。ぜひご  
覧くださいませ。

●ゲリラ豪雨等と言われ異常気象が続いております。熱中症も大きな話題となつてますが、皆さまの生活への影響はいかがでしょうか?

後に母校まで足を延ばしてみてはいかがでしょうか。グラウンドや中庭の景色が、卒業時と変わっていっているところを探すのも楽しいですよ。創立45年が経とうとしている。